

中津市民病院化学療法レジメン

【レジメンNo】T-SM12

申請日	2025/5/21	承認日	2025/10/20	委員長	印
レジメン登録	2025/10/23	仮承認日		承認者	印

Tarlatamab 1コース目orリチャレンジ	病名	小細胞肺癌	呼吸器内科	医師名	Dr
対象	がん化学療法後に増悪した小細胞肺癌(3次治療以降)				

薬剤商品名 (一般名)	投与量 (mg/m <sup>2</sup> 等)	投与方法 div. iv. po等	投与スケジュール (日)																											
			1	5	8	10	15	20	25	30																				
イムデトラ (タルラタマブ)	1mg/Body	div	○																											
イムデトラ (タルラタマブ)	10mg/Body	div				○							○																	
投与間隔・休薬期間等：28日＝1コース																														
1コース終了後、【T-SM13】へ移行			<div>1コース</div>																											

【投与処方例（前投薬など）】

※インラインフィルターを使用する

Day1. 8. 15

レスタミンコーワ錠10mg 5錠  
カロナール500mg 2錠

/po.イムデトラ投与30分前

Day1

① メインキープ【緑】 生理食塩液250mL /div

- ② メイン【赤-1】 生理食塩液50mL＋デキサート注6.6mg /div 15分
- ③ メイン【赤-2】 生理食塩液100mL /div 1時間
- ④ メイン【赤-3】 生理食塩液236mL＋輸液安定化液13mL＋注射用水(溶解用)＋イムデトラ /div 1時間
- ⑤ メイン【白】 生理食塩液1000mL /div 5時間 イムデトラ終了後に投与

## Day8

- ① メインキープ【緑】 生理食塩液250mL /div
- ② メイン【赤-1】 生理食塩液50mL＋デキサート注6.6mg /div 15分
- ③ メイン【赤-2】 生理食塩液100mL /div 1時間
- ④ メイン【赤-3】 生理食塩液233mL＋輸液安定化液13mL＋注射用水(溶解用)＋イムデトラ /div 1時間
- ⑤ メイン【白】 生理食塩液1000mL /div 5時間 イムデトラ終了後に投与

## Day15

- ① メインキープ【緑】 生理食塩液250mL /div
- ② メイン【赤】 生理食塩液233mL＋輸液安定化液13mL＋注射用水(溶解用)＋イムデトラ /div 1時間
- ③ メイン【白】 生理食塩液1000mL /div 5時間 イムデトラ終了後に投与

## 【予定投与に施行できなかったまたは休薬後の再投与量】

最終投与日 最終投与量

Day1 1回1mg 14日以内：再開時はデキサート6.6mg＋10mg/Body＋補液→その次は10mg/Body＋補液  
オーダとしては【T-SM12】 Day8.15を使用し、2週間あけて【T-SM13】で投与

14日を超える場合：オーダとして【T-SM12】を使用し、Day1. 8. 15の投与で仕切り直し

Day8 1回10mg 21日以内：再開時は10mg/Body＋補液→その次は10mg/Body  
オーダとしては【T-SM12】 Day15を使用し、2週間あけて【T-SM13】で投与  
21日を超える場合：オーダとして【T-SM12】を使用し、Day1. 8. 15の投与で仕切り直し

Day15以降 1回10mg 28日以内：2コース目以降のオーダを行っていく  
28日を超える場合：オーダとして【T-SM12】を使用し、Day1. 8. 15の投与で仕切り直し

### 【投与にあたって】

1コース目もしくはリチャレンジでは、CRS、ICANSの管理のために入院とする必ず入院で行うこと  
本剤投与24時間前に2～3Lの水分を摂取し、降圧剤の内服を中断する（水分摂取できない場合は、点滴投与をする）  
また、投与後24時間に2～3Lの水分を摂取する（水分摂取できない場合は、点滴投与をすること）

※医学的に禁忌の場合を除く

治療開始時、治療期間中にICANS評価（ICEスコア）を行いGrade評価に応じて医師に連絡を行う指示をいれること

制吐剤セット処方19 2重抗体薬の副作用予防

イムデトラ投与30分前に内服

レスタミンコーワ錠10mg 5錠

カロナール500mg 2錠





